

## 評定手数料一覧表

### 1. 1 新規

#### (1) 工法・部材・設備等評定

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 下記以外の工法、材料、部材で標準的な既往技術等に関するもの	1,760,000
2) 基礎に関するもののうち ①場所打ち杭、②杭頭接合法 ③地中壁	2,200,000 2,750,000
3) 浄化槽、FRPに関するもの	1,100,000
4) 昇降機に関するもの	770,000
5) 防災機器に関するもの	880,000
6) その他、特殊な構造、建築システム、設備、温熱環境、劣化対策等に関するもの	別途算定

#### (2) 建築計画等評定

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 建築物等 ①延べ面積 10,000㎡以内のもの ②延べ面積 10,000㎡を超え、50,000㎡以内のもの ③延べ面積 50,000㎡を超え、100,000㎡以内のもの ④延べ面積 100,000㎡を超え、200,000㎡以内のもの ⑤延べ面積 200,000㎡を超えるもの	1,760,000 1,859,000 2,486,000 2,849,000 3,564,000
2) 特定天井等 (個別建築物) ①仕様ルート ②計算ルート ③特殊検討ルート	770,000 1,100,000 1,573,000
3) その他、特殊な構造、設備、温熱環境、劣化対策等に関するもの	別途算定

#### (3) 建築防災計画評定・防災性能等評定

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 建築防災計画評定 ※1 ①延べ面積 15,000㎡以内のもの ②延べ面積 15,000㎡を超え、40,000㎡以内のもの ③延べ面積 40,000㎡を超えるもの	660,000 825,000 990,000
2) 耐火性能検証法又は避難安全検証法を適用する建築物の「あらかじめの検討」 ①耐火性能検証法を適用する建築物の「あらかじめの検討」 ※2 ②避難安全検証法を適用する建築物の「あらかじめの検討」 ※3	550,000 1,100,000
3) その他、建築物の防耐火性能、避難安全性能等に関するもの	別途算定

※1 一申請に二以上の棟 (渡り廊下等により相互に接続するなどの複数の棟) がある場合：  
最大の床面積の棟に対する手数料に、各棟の床面積に対する手数料の1/2をそれぞれ加算

※2 部会の開催数は2回まで、超えた場合は2. 2) 参照

※3 部会の開催数は4回まで、超えた場合は2. 2) 参照

#### (4) 浄化槽試験

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 浄化槽性能評価方法による試験	1,320,000/4週
2) その他、特殊な浄化槽試験等に関するもの	別途算定

### 1. 2 追加・変更

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 工法等評定	新規手数料の8/10
2) 建築計画等評定 (特定天井等を除く) 及び建築防災計画評定	※4
3) 特定天井等 (個別建築物)	別途算定
4) 耐火性能検証法又は避難安全検証法を適用する建築物の「あらかじめの検討」	別途算定
5) 軽微な変更	新規手数料の1/4
6) 申込者名、件名 (商品名) 等の変更	110,000

※4 新規手数料の「延べ面積」を「追加・変更に係る部分の面積の合計」と読み替えて適用

### 1. 3 更新

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 追加・変更のあるもの	新規手数料の8/10
2) 追加・変更がないもの (軽微な変更を含む)	新規手数料の1/4

### 2. その他の手数料

(内税)

区分	手数料 (円)
1) 連名による申込みの場合 (N: 申込者の数)	基本手数料 × {1 + (N-1)/2}
2) 部会の所定開催数 (新規での標準: 4回) を超えた場合の追加手数料	追加開催数 × 440,000 (標準)
3) 評定書、試験成績書を再交付する場合	110,000

#### 備考

- 1) 各手数料には、消費税が加算されています。
- 2) 手数料は申込み承諾後に日本建築センターより請求しますので、速やかにお支払いください。
- 3) 申込承諾後、審査途中で申込みを取り下げた場合でも、手数料は全額ご負担いただきます。
- 4) 工場、現場等の調査を実施する場合は、必要経費を別途請求します。
- 5) 上表に示す手数料は標準的な審査を想定したものです。新規、変更、更新とも申込み事項が多岐にわたる場合や審査の難易度により別途算定となる場合がありますので、具体的手数料は各担当者にお問い合わせください。